

バッテリートラウエル

TBT-38B

取扱説明書



株式会社 友定建機

目 次

厳守事項	2 ～ 4
◇ 作業環境厳守事項	
◇ 本機取扱い厳守事項	
◇ バッテリーおよび充電器の取扱い厳守事項	
梱包内容の確認	5
ディスクベース組み立て	6
ディスクの取り付け	7～8
◇ プラディスク取り付け	
◇ スチールディスク取り付け	
ハンドルの組立	9 ～ 10
充電について	11
バッテリーについて	11 ～ 12
◇ ハンドル装着時のバッテリー取り付けについて	
◇ ハンドル装着時のバッテリー取り外しについて	
運転開始手順	13
運転(ハンドルなし)について	14

厳 守 事 項

本書では、本製品ご使用に際しての注意事項を《危険》《警告》《注意》に分けて記載しております。

- | | |
|---|--|
|  危険 | 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことがあり、その切迫の度合いが高いことを示します。 |
|  警告 | 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定されることを示します。 |
|  注意 | 取り扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定されることを示します。 |

以下に示す厳守事項を、必ずお読みになった上で、正しくご使用ください。

※「 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しておりますので、必ず厳守してください。

危 険

- ・ 本機の運転は、本機の構造、機能を理解した上で適切に使用してください。
- ・ ヘルメット・保護めがね・防塵マスク・ゴム長靴等、保護具を適切に着用してください。
- ・ 以下の説明に従わずに使用または操作をすると、感電、火災および重傷を引き起こす可能性があります。必ず厳守してください。

◇ 作 業 環 境 厳 守 事 項

警 告

- ・ 作業場は、いつも明るくきれいに保ってください。
乱雑で暗い場所は事故を引き起こす原因となります。
- ・ 可燃性の液体、気体、または粉じんのある場所で使用しないでください。
本機から火花が発生した場合、引火し、火災、爆発につながる恐れがあります。
- ・ 作業中は、子供や関係者以外が近づかないように注意してください。
作業や工具から意識がそれると運転を誤り、重大な事故につながる恐れがあります。

◇ 本 機 取 扱 い 厳 守 事 項

警 告

- ・ 本機を改造して使用しないでください。
安全および機能上重大な問題をもたらす可能性があります。
- ・ 本機を使用する際は、無理な負荷運転をしないでください。
安全および機能上重大な問題をもたらす可能性があります。
- ・ 任意の調整、アタッチメントの交換を行う際は、バッテリーを外してください。
予期せぬ機器の作動が、事故につながる恐れがあります。
- ・ 運転開始手順を必ず遵守してください。
手順を誤った場合、機器が予期せぬ作動をし事故につながる恐れがあります。
- ・ 本機には標準バッテリーのみを使用してください。
他のバッテリーを使用すると損傷や火災の危険があります。
- ・ スイッチが壊れた場合、本機は使用できません。
スイッチで制御できない電動工具は大変危険で、修理が必要です。

厳 守 事 項

◇ 本機取扱い厳守事項

警 告

- ・ 回転部を手や足や物で触れないでください。
安全および機能上重大な問題をもたらす可能性があります。
- ・ 本機付近での焚き火や暖房器具の使用はおやめください。
機器の故障、発火、火災を引き起こす原因となる可能性があります。
- ・ 雨中で使用しないでください。
感電等、安全および機能上重大な問題をもたらす可能性があります。
- ・ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がした時は直ちにスイッチを切り、使用を中止し、お買い求めの販売店または当社に点検・修理を依頼してください。
- ・ 本機にバッテリーを脱着する際は、トリガースイッチを押さないでください。
スイッチを押した状態でバッテリーの抜き差しを行うと、安全および機能上重大な問題をもたらす可能性があります。

注 意

- ・ 本機の操作は、必ず取扱説明書に従ってください。
- ・ 万一故障した際には、手を加えず当社までご連絡ください。
- ・ 本機を保管する場合は、子供の手が届かない場所に保管してください。
子供が使用すると事故、怪我につながる恐れがあり大変危険です。
- ・ 使用中は、振り回されないよう本体を確実に保持してください。
特に始動時には強い反動がありますので、注意してください。
- ・ 本機は必ず手で握って操作してください。本体を手以外のものに固定して使用しないでください。
予期せぬ事故をまねく恐れがあります。
- ・ 本機からは完全に停止するまで手を離さないでください。
予期せぬ事故をまねく恐れがあります。
- ・ コードは定期的に点検し、損傷している場合はそのまま使用しないでください。
感電する恐れがあります。

厳 守 事 項

◇ バッテリーおよび充電器の取扱い厳守事項

警 告

- ・ バッテリーおよび充電器は、付属の標準品のみを使用してください。
他のバッテリーおよび充電器を使用して充電すると、破裂、発火、火災の危険があります。
- ・ バッテリーおよび充電器から、クリップ、コイン、鍵、ネジなど、他の金属物を遠ざけてください。
端子がショートすると、破裂、発火、火災を引き起こす可能性があります。
- ・ バッテリーを周囲温度50℃以上になる可能性がある場所(夏季の車内等)に置かないでください。
バッテリーの劣化および破裂、発火、火災を引き起こす可能性があります。
- ・ バッテリーおよび充電器は濡らさないようにしてください。
ショートした場合、発火、火災を引き起こす可能性があります。
- ・ バッテリーおよび充電器は濡れた手で使用しないでください。
感電の恐れがあります。
- ・ 充電器ラベルに指定された電圧電源を使用してください。
- ・ 充電器は、周囲温度10℃ - 40℃ 以外では使用しないでください。
破裂、発火、火災を引き起こす可能性があります。
- ・ 充電器は可燃物(紙、繊維等)の上に置いて使用しないでください。
火災の原因となる可能性があります。
- ・ 充電器を可燃性の液体、気体、または粉じんのある場所で使用しないでください。
火災、爆発につながる恐れがあります。
- ・ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合はそのまま使用しないでください。
感電する恐れがあります。
- ・ 充電中、発熱等の異常に気が付いた際は、直ちに電源プラグを抜き充電を中止してください。
充電を続けた場合、破裂、発火、火災を引き起こす可能性があります。
- ・ 充電後のバッテリー使用可能時間が明らかに短くなった場合は、直ちに使用を中止してください。
使用を続けた場合、過熱、燃焼、爆発の原因となる可能性があります。
- ・ バッテリーを落とす等、衝撃を与えないようにしてください。
過熱、発火、破裂の恐れがあります。
- ・ バッテリーが損傷、または完全に消耗している場合でも焼却しないでください。
爆発する可能性があります。

注 意

- ・ 液体がバッテリーから漏れることがありますが、触らないようにしてください。
もし液体に触れた場合は、清水で洗い流してください。
バッテリーから出る液体は腐食または燃焼する可能性があります。
- ・ バッテリーから漏れた液が目に入った場合は、清水で洗い流し、直ちに医師に診てもらってください。
視力損失の原因となる可能性があります。

● お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

梱包内容の確認

◇ 以下の品物が梱包されている事を、ご確認ください。



本体



ディスクベース



プラディスク 2枚



スチールディスク

※ディスクベース取付用



六角レンチ 1個

皿ボルト（六角穴） 1個



※スチールディスク取付用



皿ボルト（十字穴） 4個

蝶ナット 4個



バッテリー 2個



ハンドル（TBT-38B用）



ノブボルト 2個



充電器

この度は、
バッテリートロウエル（**TBT-38B**）を
御買い上げいただき、まことに有難ございます。

もし万が一、商品に不備等がございましたら
まことに、御手数ですが

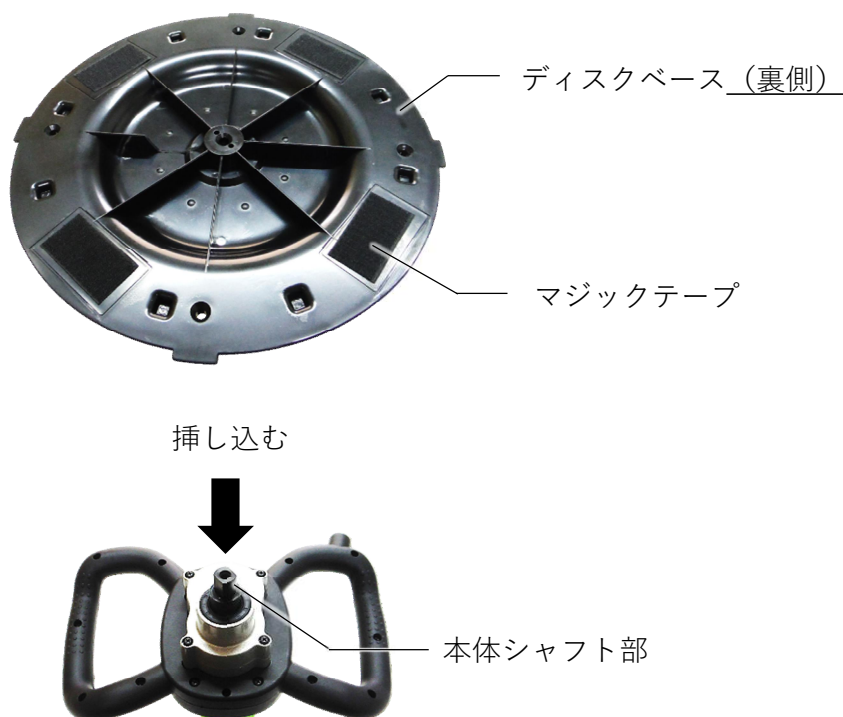
背表紙に記載しております
電話番号まで、御連絡下さいますよう
宜しく、お願い申し上げます。

ディスクベース組み立て

◇ 下図のように、本体シャフト部にディスクベースを挿し込んでください。

- ・ ディスクベースの裏側（マジックテープ側）が上になるよう挿し込んでください。

※ ディスクベース(表側)の穴と本体シャフト部の形状が合う位置で取り付けてください。



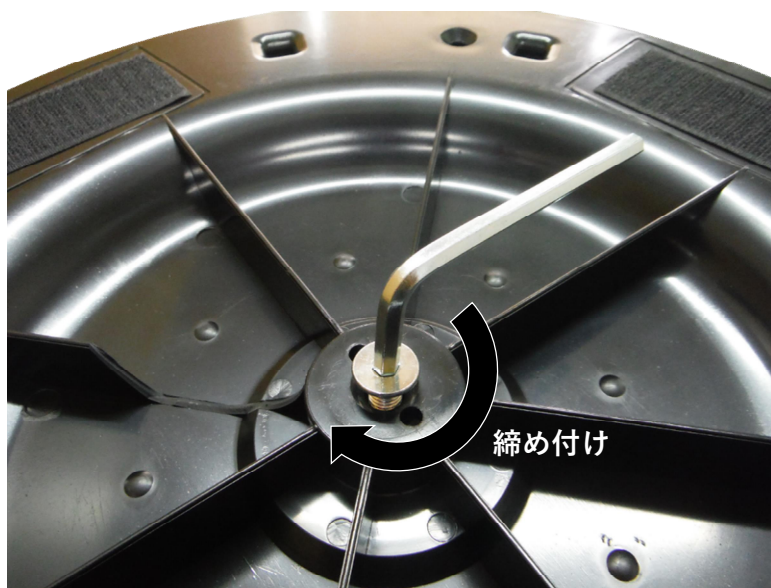
ディスクベース (表側)



本体シャフト部



◇ 付属の皿ボルト（六角穴）を六角レンチで締め付けディスクベースを取り付けます。



※ディスクベース取付用



六角レンチ 1個

皿ボルト（六角穴） 1個

プラディスク取り付け

◇ プラディスクの取り付け

- ・ プラディスクの取り付けは、マジックテープの位置を合わせディスクベースに直接貼り付けてください。



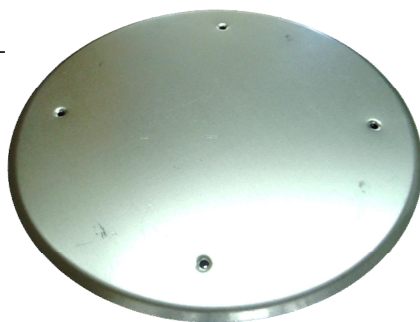
ギリカキの位置も合わせてください

スチールディスク取り付け

◇ スチールディスクを本体（ディスクベース付き）の上に置いてください。

- ・ スチールディスクとベースの穴位置を合わせて置いてください。

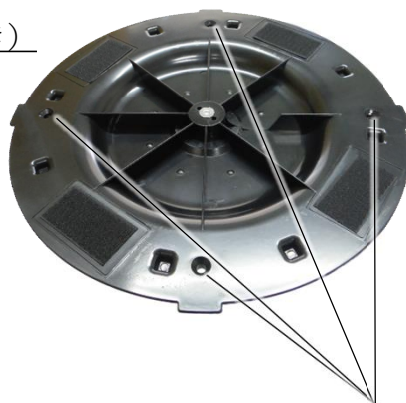
スチールディスク



穴位置を合わせ上に置く

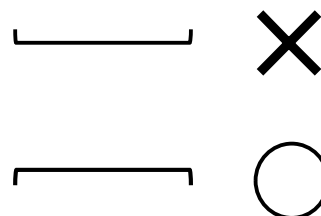


本体（ディスクベース付き）



穴 4ヶ所

※ディスクの向きに注意



スチールディスク取り付け

◇ 4ヶ所の穴に付属の皿ボルト（十字穴）を挿し込んでください。



※スチールディスク取付用



皿ボルト（十字穴） 4個
蝶ナット 4個

◇ 下側から蝶ナットで締め付け、スチールディスクを取り付けてください。



蝶ナット



警告

スチールディスク固定の際は、確実にボルト、ナットを締め付けてください。

締め付けが不十分な場合、ディスクが外れる等予期せぬ事故につながる恐れがあります。

ハンドルの組立

⚠ 警告 ハンドル組立作業は、安全のためバッテリーを取り外しておこなってください。

◇ 本体電源スイッチが 『○』 (OFF) になっていることをご確認ください。



◇ 本体とハンドルの穴位置を合わせてください。



ハンドルの組立

◇ 穴位置を合わせノブボルトで、ハンドルを本体に固定してください。



◇ アダプターを本体に取り付けてください。

⚠ 警告 ハンドル組立作業は、バッテリーを取り外しておこなってください。

- ・ アダプターを取り付ける際は、カチッと音が鳴るまで確実に奥まで挿しこんでください。



充電について

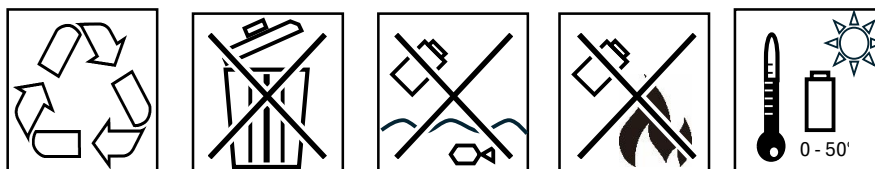
- 1, 充電器の電源プラグを適切な電源に差し込むと、充電ライトが緑に点灯します。
- 2, 充電器のDCプラグをバッテリーのDCジャックに差し込みます。
充電ライトが赤色に点灯し、充電が開始されます。
- 3, 充電が完了すると、充電ライトが緑色に点灯します。
- 4, 充電完了後は、充電器の電源プラグを電源から抜いてください。



※ 使用直後または直射日光や熱源の近くに置かれていたバッテリーを充電する場合、充電ライトが緑色に点灯する場合があります。
この場合、バッテリーが冷却されるまでしばらく待ってから充電を開始してください。

バッテリーについて

- ・ ご購入後、初めてご使用になる時は必ず「初期充電」をおこなってください。
初回は1.5～3時間充電することをお勧めします。
- ・ バッテリーが十分に充電されている場合は、充電しないでください。
過充電はバッテリーの寿命を短くします。
- ・ 長期間使用しない場合も、3ヶ月に1回以上6～8時間充電してください。
- ・ 使用済みのバッテリーは、環境に配慮した方法で処理してください。
リサイクルボックスを利用する等、各自治体のルールに従ってください。



※ バッテリーは一般家庭ごみとして捨てることはできません。

バッテリーについて

⚠ 警告 バッテリーを脱着する際は、トリガースイッチを押さないでください。

◇ ハンドル装着時のバッテリー取り付けについて

- ・ バッテリーを取り付ける際は、カチッと音が鳴るまで確実に奥まで挿しこんでください。



◇ ハンドル装着時のバッテリー取り外しについて

- ・ バッテリーを取り外す際は、解除ボタンを押しながら引き抜いてください。



運転開始手順

(1) 運転を開始する前に以下の操作をしておく必要があります。

⚠ 警告 ハンドルのトリガースイッチがロックされていないことを確認してください。

- ・ 本体の電源スイッチを『I』(ON)に入れてください。
- ・ 速度調整ダイヤルで回転速度を調整できます。(調整範囲 1 ～ 6)
使用状況に応じて回転速度を調整してください。



(2) ハンドルのトリガースイッチを引いて運転を開始します。

- ・ トリガースイッチを引くと運転を開始できます。
- ・ トリガースイッチを奥まで引いてロックボタンを押し込むと、トリガースイッチが固定されます。
ロックボタンの解除は、トリガースイッチを再度押し込んでください。



⚠ 警告 運転開始手順を誤った場合、重大な事故につながる恐れがあります。必ず遵守してください。

運転(ハンドルなし)について

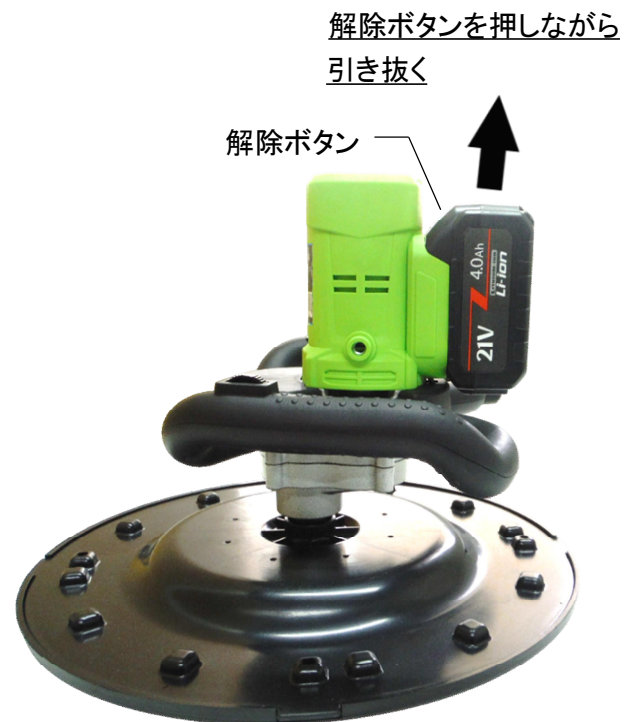
⚠ 警告 バッテリー脱着時は、事前に電源スイッチが『○』(OFF)になっていることを確認してください。

◇ 本体バッテリーの脱着について



カチッと音がするまで
奥に挿しこむ

バッテリー取り付け



解除ボタンを押しながら
引き抜く

解除ボタン

バッテリー取り外し

◇ 運転開始方法

- 電源スイッチを『I』(ON)にすると、運転が開始されます。



『○』 = OFF , 『I』 = ON



株式会社 友定建機

本 社	〒577-0065 TEL	東大阪市高井田中 3 丁目 4 - 2 0 06-6784-6571 (代)	FAX	06-6784-6549
東京支店	〒175-0045 TEL	東京都板橋区西台 3 丁目 2 3 - 7 03-3932-5222 (代)	FAX	03-3932-5221
九州支店	〒818-0132 TEL	福岡県太宰府市国分 1 丁目 7 - 1 3 092-928-6845 (代)	FAX	092-928-6847
仙台営業所	〒983-0005 TEL	宮城県仙台市宮城野区福室5-2-3-B101 022-794-8661 (代)	FAX	022-794-8662